

座席番号
受験番号
氏名

問題一

問一 ア

光景

イ

属

ウ

独創

エ

もと(づく)

オ

ぜんてい

問二

二人の共同作業であり、より困難な受け身の立場のおもしろさを持っている点。

問三

返事がアイマイであるところ。

問四

相づちが多いと同調的な態度がきわだち、目ざわり耳ざわりだから。

問五

オ

問六

外国人が日本人のあいづちを同意をあらわすしぐさとして受け取ってしまうこと。

問七

現代世界には、共同の前提となる統一された文化がないので、論理を通さないと異人種間の意見の一致を見ることができないから。

問八

ウ

問題二

問一 ア

雑貨

イ

居間

ウ

ほっさ

エ

き

オ

加減

座席番号	
受験番号	
氏名	

問一

あまりにもみっともないことをしている健児と兄弟としてみられたくなかったから。

問二

復讐のため、弟の健児を置き去りにしようと思ったということ。

問四

ウ

「エ」には部分点があります。

問五

いまだに自分を許さずにいる弟の健児と、仲直りをする事。

問六

本気の出し方を忘れてしまった

自分

問七

本気で思えばこんなに元気に変わるんだということ。

問八

おれは健児をひじで小突いた。

問九

イ

問題三

ウ

イ

ア

ウ

イ

問題四

イ

オ

ク

コ

サ